

岩菅山～切明

M.S

日程：2018年9月18日～20日

コース：【一日目】ーノ瀬スキー場 10:47ー登山口 11:05ー小三郎小屋跡 11:51ーアライタ沢 12:18ーノッキリ 14:38ー岩菅山山頂 15:40ー岩菅山避難小屋 15:53

【二日目】岩菅山避難小屋、山頂 5:07ー裏岩菅山 6:14ーカニの横ばい 8:16ー烏帽子岳 9:16ー水場分岐 10:40ー笠法師南肩 12:44ー笠法師山 13:09ー広場 13:42ー切明発電所上部 15:46ー切明橋 16:22…和山温泉雄山荘 16:40

【三日目】和山温泉 10:00…帰宅

参加者：M.T Y.Y M.S

【18日】ーノ瀬ファミリースキー場の右側を登るが間違いに気づき、スキー場の建物をやり過ごし、スキー場の左側を登ると登山口に着了いた。



上條用水路沿いの平坦な道を歩き、やがて小三郎小屋跡に着いた。  
オオツリバナ、ゴゼンタチバナ、ツルリンドウ等々が赤い実をつけ、きのこにもよきと顔を出して秋の始まりの山道。



グリーントフの岩盤を流れるアライタ（新板）沢に架かる橋を渡ると急坂の始まりだ。



ノッキリとは「乗越」のこと。  
寺子屋峰からの道との合流点で、岩菅山へ続く。



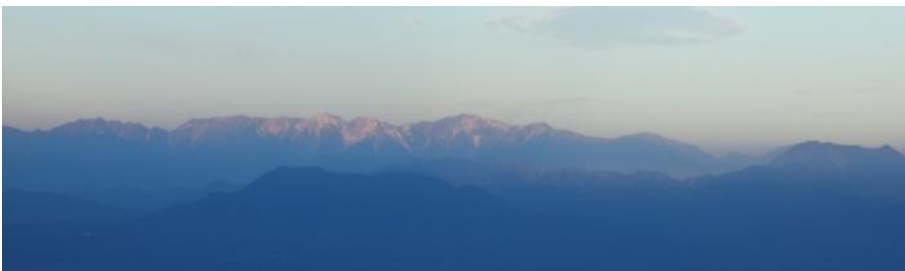
岩菅山山頂到着。



避難小屋は三人の貸切。  
夜は星が綺麗で冷えた。



【19日】今日は長い縦走なので5時過ぎに出発。



裏岩菅山が近づくにつれ  
北アルプス、後立山連峰  
白馬岳方面等々が望まれて嬉しくなる。

振り返ると岩菅山が見えた。  
そして裏岩菅山に到着。





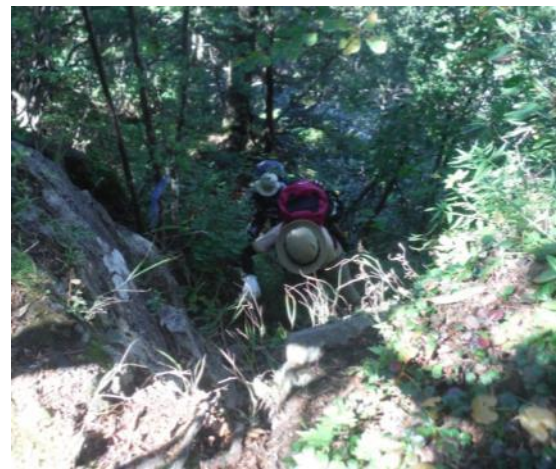
足元が見えない下り、  
ロープ有りの急登。  
茂みを抜けると垂直の岩盤  
が立ちはだかる。それを縦  
によじ登り岩を横に這って  
行く。  
短いカニの縦&横ばいだ。  
岩盤には消えかかった黄色  
の切明↑の文字があった。



緊張の後は烏帽子岳へのなだらかな稜線散歩を楽しんだ。振り返るとずっと奥に岩菅山が見えた。  
途中で登山道の下草刈りの4人にあっった。おかげ様でその先は足元が見え歩きやすくなった。



烏帽子岳を過ぎると急坂の下り、倒木をくぐって、ロープ有りの急登、滑りやすい痩せ尾根と、油断できない道が続いた。



ようやく笠法師山に着いた。山頂の標識なく古いプレートがあるだけだ。



滑りやすい道をひたすら下り、  
切明橋に着いたときは皆顔がほころびた。  
宿泊先の雄山荘の主人が迎えに来てくれていた。

